

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

TRAb 定量 / ECLIA

(依頼コード No.3265)

受託開始日 2011年10月3日(月) 受付分より

TSH レセプター抗体 (TRAb) は、甲状腺に存在する TSH レセプターに対する自己抗体で、TSH の結合・甲状腺刺激を阻害する型の抗体と TSH と同様に甲状腺刺激作用を示す型の抗体とが存在することが知られています。

バセドウ病は TRAb の甲状腺過剰刺激によって引き起こされる自己免疫性疾患と考えられており、TRAb 検査は、バセドウ病の診断補助や治療経過観察のマーカーとして現在広く用いられています。

今回ご案内の ECLIA 法は第 3 世代の TRAb 検査と称され、抗 TSH 自己抗体の存在による影響を受けない抗 TSH ヒトモノクローナル抗体 (M22 抗体) を用いることで、感度、特異性、安定性の向上が期待されています。

受託要領

| | |
|-------------|--------------------------|
| 依頼コード No. | 3265 |
| 統一コード | 5G310-1352-023-053 |
| 検体必要量 | 血清 0.5 m |
| 検体の保存方法 | 冷蔵 |
| 採取容器 | B - 1 S - 1 |
| 測定方法 | ECLIA 法 |
| 基準値 | 2.0 未満 * |
| 単位 | IU / |
| 報告範囲 | 0.3 未満 ~ 40.1 以上 |
| 報告桁数 | 小数第 1 位 |
| 報告日数 | 2 ~ 3 日 |
| 検査実施料 / 判断料 | 250 点 / 144 点 (免疫学的検査) |

* 未治療バセドウ病診断の至適カットオフ値として

【測定法の参考文献】

吉村 弘, 他: 医学と薬学, 59(6): 1111 - 1120, 2008.

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社: 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-3

総合研究所: 〒350-1101 埼玉県川越市の場 1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station